



お米贈呈式

11/28

市農政対策協議会とJAかみつが日光営農経済センターから、市内で生産したコシヒカリ「しゃりまんてん」が市内の小中学校に贈呈されました。



しゃりまんてんを寄贈する大嶋氏(右)

市農政対策協議会会長の^{おおしま}大嶋美智夫氏は「地元のお米を食べて、食の大切さをみんなで話し合う機会にしてほしい」と話しました。

交通安全功勞表彰 豊岡地区自治会長会

12/8

地域内の交通安全に取り組む豊岡地区自治会長会は、この度、交通事故防止などの交通安全対策への取り組みについて「交通安全功勞団体」として表彰を受けました。



豊岡地区自治会長会(中央2人)

引き続き地域内におけるこの取り組みを継続するとともに、安心安全な豊岡地区を目指し、活動してまいります。

一般社団法人 YAMA ASOBI からの寄附

12/18

「第8回日光マウンテンランニング大会」を主催した一般社団法人 YAMA ASOBI は、運営費の一部を市へ寄附しました。佐々木理人代表理事は、今大会初め



寄附金を手渡す佐々木代表理事(左)

てキッズイベントを開催し、32名の応募があったことを報告し、「登山道の整備に使ってほしい」と、寄附金を市長に手渡しました。

今市工業高校の生徒による 街路灯設置

12/6

今市工業高校機械科3年生の皆さんが、再生可能エネルギーを活用した太陽光発電によるLED街路灯2基を杉の子広場に設置しました。これは市との学官連



今市工業高校の生徒と教諭の皆さん

携事業によるもので、コロナ禍の影響で2年ぶりの実施となり、高校生の手で新しい光がともされました。広場を訪れた際にぜひ見てください。

地域交流 & 世代間交流広場 ココファンパーク

12/16

提供：鬼怒川子育て応援食堂

藤原地域の小学生が藤原公民館で、市内のボランティアや子ども食堂ネットワークかぬま、日光明峰高校・宇都宮女子高校の学生などの協力のもと、ボード



協力してくれた皆さん

ゲームを楽しみました。

ルールを教わりながらボランティアたちと楽しく交流。「また参加したい」という声も聞かれました。

(株)ヨックモッククレアから お菓子の寄贈

12/25

市内でお菓子の製造を行う(株)ヨックモッククレアから、クリスマスシーズンにあわせ、市にお菓子の詰め合わせの寄贈がありました。寄贈されたお菓子は「お



お菓子を手に笑顔の子どもたち

いしさと笑顔が共にある世界を創りたい」という企業理念から、市内の保育施設や放課後児童クラブなどの子どもたちへ届けられました。

1月に行われたイベントなどについて お知らせします

かまくら祭



巨大かまくらの中はどうなってる？

1月26日(金)～2月25日(日)、湯西川温泉かまくら祭が開催されました。

平家の里会場では、大小さまざまなかまくらが立ち並び、暗くなつてからともされたろうそくの灯りが、幻想的な世界を創りあげていました。観光客は、大型のかまくらの前などで記念写真を撮るなど、冬のこの時季にしか味わえない雰囲気を楽しんでいました。

壬生町から訪れていた太田さんは、「点灯されたかまくらが立ち並び、とてもきれいな夜の雪景色を楽しめました」と話してくれました。

また、沢口河川敷会場では、約600個のミニかまくらが点灯。訪れていた観光客は、その光景に見入っていました。

湯西川水の郷会場のスノーパークでは、雪遊びをする子どもたちの楽しそうな姿もみられるなど、3会場それぞれで大いに盛り上がりました。



ミニかまくらを背景にハイチーズ！



身の回りで実践できるSDGsの説明を聴く児童生徒

1月11日(木)、市は中宮祠小中学校で、奥日光の自然をSDGsの視点から学ぶためのワークショップを開催しました。
杉浦正吾さん(東京都立大学教授)が、脱炭素先行地域に選ばれている奥日光の自然の魅力や可能性を講義。その後、金谷武尊さん(奥日光ゲストハウスJUN)が、奥日光の自



鹿茸に文字を打ち込む作業

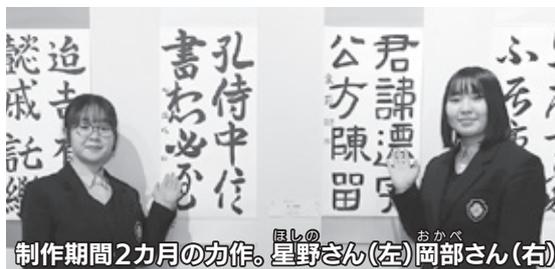
然環境と生息する鹿の現状を説明し、鹿茸を使ったキーホルダー作りを実施。子どもたちは、鹿茸の素材の魅力を感じながら、慎重に作業していました。
6年生の岸野さんは「日光の自然を守りたい気持ちになった。ワークショップは、鹿茸への文字入れが楽しかった」と話してくれました。



所狭しと並ぶ個性が光る作品

1月25日(木)～29日(月)、杉並木公園ギャラリーで、高校生合同作品展が開催されました。作品展では、今市工業高校・今市高校・今市特別支援学校・日光明峰高校の生徒が制作した、書道や美術、写真、工芸、研究発表など、43点の作品が展示されました。
日光明峰高校の共同作品「夢をあ

げる」は、生徒や先生130名の夢を描いた凧を連ねて展示したもので、実際に校庭で凧を揚げた際のドキュメンタリー映像と共に楽しむことができ、多くの来場者が足を止めて見入っていました。今市高校は、書道部の渾身の10作品を展示。1年生の星野心結さんは、「この機会に多くの方に作品を見てもらって、書道に興味を持ってほしいです」と話してくれました。



制作期間2カ月の力作。星野さん(左)岡部さん(右)

中宮祠小中学校環境ワークショップ

市民文化祭 第11回高校生合同作品展